

- 問1 地下の深い場所でマグマがゆっくりと冷えて固まり、等粒状組織を持つ深成岩の代表例として挙げられる、黒っぽい岩石を何という？
- 問2 マグマが地下深くで時間をかけてゆっくり冷えて固まることでできる、粒の大きさがそろった組織を持つ岩石を何という？
- 問3 泥岩や砂岩と同様に、土砂や生物の死骸などが水底に蓄積して固まることでできる岩石の総称を何という？
- 問4 火山が噴火し、地表付近で急激に冷やされた岩石の中で、比較的大きく育った結晶のことを何という？
- 問5 マグマが地表付近で冷えてできる火山岩のうち、代表的な岩石として挙げられるものを一つ答えよ。
- 問6 地震波のうち、伝わる速さが速い波によって生じる最初の小さな揺れを何という？
- 問7 広い範囲に分布しており、地質時代を決定する際の基準となる特定の地層のことを何という？
- 問8 地震において、主要動の前に観測される最初の小さな揺れを何という？
- 問9 地震そのもののエネルギーの大きさを示す尺度を何という？
- 問10 火山灰層が地層の対比に役立つとき、特に基準となる地層を指して何という？
- 問11 湖や海底に運ばれた細かい土砂が堆積し、固まることでできた堆積岩のうち、泥から成る岩石を何という？
- 問12 火山活動によって噴出し、広い範囲に短期間で堆積したため、地層の比較や対比に役立つ層を何という？
- 問13 川から海へ流れる水が急に広がる河口付近において、粒が最も大きいものから順に堆積していくが、その最初の成分を何という？
- 問14 地震において、最初の小さな揺れが始まってから、大きな揺れが始まるまでの時間を何という？
- 問15 火山の噴火によって放出され、広範囲に短期間で堆積するため、地層の対比において重要な役割を果たす層を何という？
- 問16 地層ができた当時の年代を判断する手がかりとなる化石を何という？
- 問17 火山から勢いよく噴出した細かな破片が堆積し、長い時間をかけて固まってできた堆積岩のことを何という？
- 問18 ある地層がいつの時代にできたものかを知るために使われる、特定の時代にのみ生存していた化石を何という？
- 問19 火山岩の組織のうち、大きな結晶のまわりにある、小さな結晶が集まった部分のことを何という？